

日本代協 ニュース

< 発行者 > 一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 金子智明
 東京都千代田区有楽町 1-12-1-321 TEL 03(3201)2745
 日本代協ホームページ(URL) <http://www.nihondaikyo.or.jp>

INDEPENDENT INSURANCE
 AGENTS OF JAPAN INC.



2018年3月開催 臨時総会 ～ 日程・運営・付議事項等の審議 ～

2月9日(金)に第7回日本代協理事会が開催され、下記事項が報告・審議されました。概要は次の通りです。理事会の冒頭、金子会長より次の内容の挨拶がありました。

1/5 業界の賀詞交歓会に参加した。今年も来賓として紹介され、金融庁の幹部、各損保の社長始め、各役員と挨拶ができた。

1/23 東京代協の損保トータルプランナー新規認定者への記念品授与式が開催された。原損保協会長も参加いただき、大変盛り上がった。「日本代協と連携し、損保トータルプランナーを多く輩出し、業界の品質向上を図っていく。」との原協会長の話が印象に残っている。

人と人との繋がりをテーマとしたショートムービーと損保トータルプランナーと日本代協の周知のためのアニメが1月1日より閲覧できるようになっている。あの手この手でお客さまや仲間に配信、拡散してほしい。

会長就任後、2017年6月の近畿ブロック訪問を皮切りに、2月2日の南九州ブロック会議の参加で全ブロックへのご挨拶訪問を終えた。Face to Faceで温もりを感じながら、語り合いができた。

【主な報告事項】

1. 2017年度 活力研 実施予定報告

- ❖開催日時：2018年2月14日(水)15:00～18:00
- ❖場所：日本代協会議室
- ❖出席者：あいおいニッセイ同和、損保ジャパン日本興亜、東京海上日動、三井住友海上のリテール営業推進担当部長及び日本代協正副会長、企画環境・ビジョン委員長、栗山アドバイザー、事務局
- ❖継続案件である「代手体系の課題と今後の展望」および今回新たに「高齢募集人等への対応」など、下記論点について意見交換を進めました。追って、議事録を配信します。
 - ・代理店の業務品質をバランスよく評価する制度か
 - ・業法改正の主旨に沿った制度か
 - ・業務品質確保のため「一定規模」を品質要素とみる金融庁の指摘をどう受け止めるか
 - ・代手ポイント制度に対する代理店との丁寧な対話
 - ・契約者保護上喫緊の対策が必要と金融庁が指摘している

募集リスク・事業承継リスク等が顕在化している高齢代理店等のリタイアメントプランの充実などの対策をどう進めるかなど

2. 2018年度 代理店賠償 日本代協新プランの改定概要

- ❖2018年度の更新契約においては、補償内容、保険料、割引・割増の制度等の変更はありません。
- ・3/9(金)全国会長懇談会の中で「経営品質向上委員会」を実施し、事象事例を基に注意点をお伝えします。
- ・代理店賠償審査会については、上期に臨時審査会、下期に本審査会を開催する予定としています。

3. 業界団体関連情報

- ❖2017年12月27日付けで一般社団法人 全国保険代理店会(全代会)が設立され、本年3月1日から事業を開始することが報道されています。代表理事は、結心会会長の上野直昭氏、副会長は松林章雄氏((株)エージェンツグループ)、筒井要氏((株)オーエムアイ)で、兼業代理店(不動産、旅行、ディーラー等)、生保代理店、少額短期保険代理店、零細規模の損保代理店などを対象に、チャンネル横断的な各種情報やサービスの提供を進めていくとしています。
- ・年会費は規模や人数に関係なく10,800円で、代理店賠償責任保険も導入するようです。(引受保険会社はアリアンツ社で支払保険金限度額は1億円と3億円の2種類、標準保険料は1億円限度1万円・3億円限度2万円で、前年度代理店手数料額によって決まるとされています。但し、免責金額が100万円設定されています。

【主な決議事項】

1. 2017年度 臨時総会 日程・運営・付議事項等の審議

・2017年度臨時総会について提案があり、下記の議案について原案通り承認された。

〔開催日〕2018年3月9日(金)

〔会場〕損保会館2階大会議室

〔日程〕10:00～臨時総会

13:00～政連通常代議員会

14:00～全国会長懇談会

17:00～特別セミナー(特定修理業者対策)

18:10～懇談会(有志)

〔付議事項〕

第1号議案 2018年度 事業計画案承認の件

第2号議案 2018年度 正会員会費額案承認の件

第3号議案 2018年度 収支予算案承認の件

**全国一斉「代協正会員増強キャンペーン」実施中
~ 全国 47 代協で累計 432 店増強目標 ~**

❖現在、全国一斉「代協正会員 2 月単月増強キャンペーン」を実施中です。本キャンペーンでは、4 月からの年間累計目標の 80% 達成(全国計 432 店)が増強目標となります。

2/19 現在: 2 月全国計会員増強数 +26 店

号外 キャンペーン目標達成(2/19 現在)!!

滋賀県代協・福岡県代協・熊本県代協の 3 代協

・キャンペーンの盛上げを図るためには、保険会社との協力関係の構築、正会員メリットである代理店賠償「日本代協新プラン」活用を中心に、CSR などの地域密接型の代協活動の効果を漏れなくアピールしていきましょう。

**2018 年 4 月開講：損保大学課程「コンサルティング」コース
受講申込み結果～2 月 21 日付の速報～**

❖全国のお取り組みの結果、2 月 21 日午前 7 時時点の集計の申込者総数は 2,170 名となり、入金手続完了待ちの方含めて 2,246 名になりました。日本代協の組織目標である 840 名を大幅に超えることができました。

・教育委員、代協役員の方々を中心に、保険会社からも強力な受講勧奨をいただいた結果です。本当にありがとうございました。

全国計 2,246 名 (入金手続完了者 2,170 名)

(会員) 1,596 名 (非会員) 477 名 (社員) 97 名

**2017 年度グリーン基金公募の寄付先決定
~ 理事会にて 25 団体に対する寄付を承認 ~**

❖2017 年 10 月 1 日から 12 月 31 日までホームページで公募を行い、30 団体の応募がありました。各団体の応募資格・適格性を日本代協 CSR 委員会、グリーン基金選考委員会で慎重に審議・選考した結果、25 団体・合計額 195 万円(200 万円の総枠内)の寄付が理事会で承認されました。

寄付団体と寄付金額

○ 10 万円の寄付を行う団体 (14 団体)

- ・奥入瀬川クリーン対策協議会
- ・(特非)白神ネイチャー協会
- ・(特非)庄内海岸のクマツ林をたたく会
- ・盤洲干潟を守る会 (特非)未来の荒川をつくる会
- ・(特非)町屋百人衆
- ・(特非)世界の砂漠を緑で包む会
- ・(特非)エコ葛城市民ネットワーク
- ・(特非)共生の森
- ・(公財)天神崎の自然を大切に作る会
- ・(特非)鷲羽山の景観を考える会
- ・八代のツルを愛する会
- ・(特非)唐津環境防災推進機構 KANNE
- ・魅力ある乙津川にする会

○ 5 万円の寄付を行う団体(11 団体)

- ・中田地区記念物保存会
- ・(特非)環白山保護利用管理協会
- ・(特非)未来守りネットワーク
- ・島根自然保護協会
- ・(特非)北広島森林ボランティア・メイブル
- ・(特非)山の自然学クラブ
- ・コウノトリ湿地ネット
- ・(特非)グリーンラインを愛する会
- ・神角寺溪谷緑化推進会
- ・仁淀川流域山林保全育成の会
- ・(特非)エゾシカネット

**全国一斉「国民年金基金」の加入者募集中
~ 年度末目標の総仕上げ ~**

❖平成 31 年 4 月設立予定の「全国基金」への本基金の円滑な合流を図るため、損保代理店を対象とした国民年金基金加入を強力に進めることが必要な状況です。最後の追い込みをお願いします。

< 国民年金基金のメリット >

加入した時から給付が確定、掛金も確定で安心です。

掛金は全額所得控除の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。(代協会員以外の方も加入できます)

**日本代協・損害保険トータルプランナー PR 企画
~ YouTube、Facebook、Twitter の拡散を ~**

❖コンセプトムービーは、若い世代に動画から伝わるメッセージ性を重視し、あえて保険を題材に盛り込んでおらず、アニメは損保トータルプランナーの役割を短時間で理解できる内容となっています。YouTube、Facebook、Twitter を活用して、更なる拡散をお願いします。

**第 37 次 太平洋保険学校 PIAS
CPCU サンフランシスコ支部 共催**

参加者募集中!

6 月 1 日(金) ~ 6 月 8 日(金) 8 日間

(研修旅行費用)

298,000 円 + 900US\$

一人部屋追加料金: 100,000 円

最少催行人数: 18 名

お申し込みは日本代協事務局へ